

# 三河商人道

PART  
187

## 青年部とは 「学びの場」



### 【会社・仕事への思い】

大学卒業後、百貨店に勤務していたが、たな卸し業務中に会計士の先生と出会い、興味が沸く、自身の計算が強いという特性を生かし、公認会計士試験挑戦、その後見事合格し公認会計士としてのスタートを切りました。平成18年独立し鈴木伸治公認会計士事務所・税理士事務所を開業。

税務、会計だけでなく、経営計画や、事業継承、企業再生など多岐にわたり、その企業にあわせた、オーダーメイドのコンサルティングされています。日本企業の99%が中小企業で、自分が沢山の企業と関わり、税務、会計、経営のサポートを通じて、その会社が長く存続できるように貢献していきたいとのことでした。

### 【青年部に入会されたきっかけ】

独立、開業された時は既に40歳であり、岡崎青年会議所には入会することが出来ず、いろいろ調べられた結果、岡崎商工会議所に青年部があると知り入会されました。

### 【思い出に残る青年部活動】

本年度水越副会長が H25年度交流委員会の委員長をしていた時の8月例会「同世代で新たな仲間を本気で作る」岡崎小(笑)運動会が思い出に残っているそうです。その例会で総合司会を務めることになりましたが、H29年度卒業予定者世代、いわゆるバブル世代のショボいこと、ショボいこと、司会をそっちのけで応援していたそうです。例会後の2次会まで担当して、大変盛り上がり印象深かったとのこと。

### 【趣味など】

趣味はゴルフだそうです。スコアは自慢できませんとのこと。最近、メタボを気にされていてウォーキングを始めたそうです。岡崎の街を歩いていると意外な発見があり面白く、ダイエットだけでなく新たな楽しみが増えたそうです。

### 【青年部とは・・・】

青年部は「学びの場」だそうです。いろんな業種の経営者に出会い、いろんな考え方を吸収できます。参加したら参加した分だけ返ってくる素晴らしいところだと思う、とのこと言葉を頂きました。



取材担当/  
商人委員会  
山本創、伊豫田悠佑、  
鈴木友則